



第2640地区

有田2000 ロータリークラブ



No. 896

18-19年度 RIテーマ
【インスピレーションになろう】

Club Bulletin

会長 南 良暢
幹事 永石睦巳
クラブ会報委員長 吉水志朗

ロータリー親睦活動月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日／毎週水曜日 19:00

事務局・例会場／〒643-0025

有田郡有田川町土生409

吉備インターゴルフセンター

TEL 0737-52-8960

FAX 0737-22-6800

E-mail: info@arida2000rotary.club

URL: http://arida2000rotary.club/

本日のプログラム

令和元年6月19日 第897回
ソング「それでこそロータリー」
会長の時間 幹事報告 委員会報告
ニコニコ箱報告 出席報告
各委員会活動報告

次回のプログラム

6月26日 一年を振り返って
7月 3日 初例会
7月10日 各委員会活動計画発表
7月17日 細則による休会

前回の報告（第896例会）

開催日 令和元年6月5日（水）

点鐘 南 会長

ソング 「君が代」「奉仕の理想」

ゲスト 株式会社角長 加納恒儀様
（社）有田青年会議所理事長を歴任

●会長の時間●



皆 さん、こんばんは。本日は角長の加納様、わざわざお越しいただき有難うございます。我々、総出で加納様の仲間入りを心待ちにしております。その時が来れば、また我々と一緒に相撲観戦

以外にもたくさんの親睦を深めていきましょ
う。加納様とご一緒させていただいたかつての
相撲観戦の後の会食で大量に食べた串カツの紅
ショウガを思い出されます。今すぐにでも食べた
くてショウガありません。加納様と一緒に食
べるとより一層美味しいです。ですから、早い
目にアクションされることしか選択の余地がな
いと考えます。失礼しました。私の欲望を満た
すためだけにお誘いしているわけではありません
なので悪しからずお願いいたします。

さて、今季も毎年恒例の小学校への図書寄贈
を行いました。やはり本屋で直に手にして読み
たい本を購入する慣習の方が私には充実感があ
ります。そこで私が最近手にした読書のジャン
ルは、たまたま書店で見かけた経営の本です。
例えば、火の点いたロウソクが立っていて、そ
れにコップをかぶせると火が消えました。火は
なぜ消えたのでしょうか？多くの方は、コップ
の中の酸素がなくなったからと答えます。経営
のことだけしか頭にない人は、ロウソクの火に
根性がなかったからと答えるようです。経営を
考える上で、ある事象を起こさせた対象、こ
こでは、ロウソクの火というものの主体性を認
めてあげて、その主体的な意思決定を原因とし
て考えることが大事であるということのよう
です。経営学とは、対象となるものの主体性を認
め、その主体的な意思決定の行動や変化に応じ
た結果を追求していくものだと言われている

す。マネジメントにおいて、人間を意のままに動かすことなどできない。基本的に人間はその人個人の主体的な意思決定に基づいて行動しているの、自分の言うことを聞いてくれる人などほとんどいないのが実情です。直接動かすことのできない他人をいかに動かすか、動いてもらうかが、マネジメントを考える際のポイントとなります。まず初めに、部下を動かすと言うことよりも、部下に動いてもらっているという自覚を持つことが前提となるようです。部下とて、自分の自由意思のみに基づいて行動できるわけではなく、会社のルールがあります。会社が常識だと思っている内容がその人にとって常識ではなく偏見や先入観の場合もあります。しかしその人は偏見や先入観とは思ってなく、その人なりに常識だと思って行動しています。最近の若者は上からの指示ばかり待って、それをこなすことしか考えていないと懸念を抱く上司がいたとします。部下の自主性を軽視して、上司はより細かな指示を与えようとして、部下もそれをこなすことが仕事だと思えるようになるという負のサイクルをまねくことがあります。多くの人間は極めて弱い存在であり、一つは、長いものに巻かれてしまったり、できるだけ責任を回避しようとしたり、一時の自分だけの快楽に溺れてしまったりする弱い面と、もう一つは、人間の認知能力には限界があつて、合理的な決定をしようとしてもできない弱さを持っています。これらの弱さを補って、できるだけ正しい意思決定に導けるように、物事の意思決定の材料となるデータや現実とその物事をなぜ行わなければならないか、何をすることが正しいかという大義名分、具体的には組織の理念から生じる使命感を持ってもらうことが重要となりますが、正しい材料や理念を置けば正しく行動されるというわけではありません。その人に応じた無意識的な判断や偏見や先入観という常識で物事を解釈するからです。経営において、その人の常識という名の偏見や先入観を自覚させる装置が経営学だと述べられています。これらを知れば、上司は勝手にそれしかないと思っていたやり方を客観的に見直すことができるようになるようです。我々は、事務局の中尾さんの主体性が素晴らしすぎてこのようなことを考えることもありませんが、日頃から感謝しながら、我々1人ずつの主体性や意思決定が果たして偏見や先入観なのかどうかと自問や自省して、この組織を強くしていければいいなと思いました。

以上、会長の時間を終わります。ご静聴ありがとうございました。

●幹事報告●

幹事：永石睦巳君

報告事項

1. 6月18日有田南RCより、2000回例会の案内
2. 例会変更（掲示）



●職業奉仕委員会●

四つのテスト唱和

樋口明君



●ロータリーの友を読む●

吉水志朗君

P8：姫路ロータリー
キャンプ

P14：海洋プラスチック
ごみ

P42：橋本ロータリー
クラブ



P54：職業奉仕は「難しい」は、不要です。和歌山南RC 田中章慈様

●ニコニコ箱●

南良暢君：加納様 本日は卓話としてお越し頂き有難うございます。次は、違う意味でのお越しをお待ち申し上げます。

永石睦巳君：加納様 本日は宜しく申し上げます

吉水志朗君：本日は加納様卓話宜しく申し上げます。先日県知事彰を受賞しましたがあいにく大阪での葬儀があり欠席いたしました。

川島信治君：加納さん 本日はよろしく申し上げます。

樋口明君：加納君 本日は宜しく申し上げます。

大浦輝彦君：みなさんこんばんは 加納様本日はようこそおいで下さいました。本日の卓話宜しくお願ひ致します。

浦崎寿光君：加納恒儀様 本日の卓話宜しくお願ひ致します。

辻本正成君：加納様 本日は宜しくお願ひ致します。

中屋喜臣君：お疲れ様です。加納さん本日はお忙しい中ありがとうございます。本日の卓話楽しみにしています。宜しくお願ひ致します。

前任君：株式会社 角長 加納様 本日はお忙しい中ありがとうございます。

●出席報告●

委員長

浦崎寿光君



	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	17名	12名	70.59%
5月22日	17名	13名	76.47%

●卓話●

株式会社 角長 加納恒儀様
醤油の歴史（ルーツ）



日本の醤油のルーツは、十三世紀半ば、鎌倉時代の禅僧覚心が、中国の杭州にある径山寺へ仏教の勉強に行き、6年に渡り修行し、その後日本に帰ってきます。径山寺では寺の台所（典座）を手伝うこともあり、その寺に径山てらみその作り方を教えてもらい、日本に帰ってきたのちに和歌山県由良にある興国寺の住職を務める事になり長野県生まれの覚心は母と一緒に興国寺に住むようになりますが、母のお世話をしてもらったお礼に湯浅生まれの2人の若いお娘さんをお願いしたそうです。すごく熱心にお世話をしてもらったお礼に覚心は径山寺みその製法を教えたのが始まりです。湯浅は径山寺みそも名産になっています。そのみそを作った過程でみその誦に溜ったうわずみの汁を見て、現在の醤油をひらめきました。みその上に「たまった」がヒントになり今の醤油ができたので醤油をたまりといいます。たまりの語源はみそのうわずみ液からできています。

なぜ覚心が由良で醤油をひらめいたのに発祥地にならなかったのかというのは、由良には白崎海岸があって見た目はとても綺麗なのですが海岸線が白くてきれいな所は地質が石灰質なため水が醸造に適していないので発祥地にはなりません。その反面、湯浅の水は醸造に合う上質な水だったので発祥地になりました。

江戸時代（1804年）には、湯浅に92軒もの醤油屋がありました。それらはほとんどが水流の関係で現在でいう湯浅町道町より西湯浅町蔵町より北に集まっていました。

今から13年前に平成18年12月に、重要伝統的建造物群保存地区に設定され、昨年、平成29年4月には醤油を醸造し始めた最初の1滴というストーリーが文化庁に認めてもらい日本遺産に設定されました。

角長本店



醤油資料館



●閉会点鐘● 南会長

2019-2020年度 例会プログラム

7月

3日 初例会 新旧会長・幹事引継ぎ 運営方針発表

10日 委員会活動計画発表

(15日 有田川町ふれあいキャンプ)

17日 細則による休会

24日 決算・予算審議

31日 有田ロータリークラブ 直前会長 上野山栄作様

8月

7日 有田南ロータリークラブ 直前会長 大原裕様

14日 定款による休会